

令和4年度 第1回磐田市消防庁舎整備検討委員会 会議録

開催日時 令和4年4月28日(木)  
午後4時00分から午後4時40分まで

開催場所 磐田市役所本庁舎4階第2会議室

出席状況 委員(8名)  
副市長、消防長、総務部長、危機管理監、企画部長、建設部長  
経済産業部長、資産経営課長  
事務局(5名)  
消防次長兼消防署長、消防総務課長、特命参事、消防本部部付主幹  
消防計画推進専門官

議事内容 1 磐田市消防庁舎整備基本計画の構成案について

◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・

会議内容  
開 会

議長 委員長

経過説明及び今後のスケジュールについて  
(事務局)【経過説明】

R2年度に「磐田市消防庁舎適正配置方針」を決定し公表。  
この方針で、現消防庁舎の移転新築を決定し、中心市街地包含型  
と自然災害時拠点型を提案。

昨年度この方針を受け、「磐田市消防庁舎整備基本構想」を策定し  
公表。

この構想で、中心市街地包含型と自然災害時拠点型を比較検討し、  
自然災害時拠点型を選択、消防庁舎の整備完了と同時に東部分遣所  
を統合、当面現消防庁舎に出張所を配置することを決定。

【今後のスケジュール】

磐田市消防庁舎整備基本計画策定のため、委員会を年5回程度開  
催、予定地の該当地区、自治会、地権者等へアプローチしていき、  
基本計画を年内ないし1月あたりに公表できればと考えている。

## 議事1 磐田市消防庁舎整備基本計画の構成案について

(委員長) 今後、協議していく磐田市消防庁舎整備基本計画について、先ずはその構成について諮っていく。事務局から説明をお願いします。

(事務局) 構成は、第1の基本計画の趣旨から第7の事業スケジュール・事業費までの7項目で構成する予定。

第1の基本計画の趣旨では、計画の位置付けや役割を記載。

第2の整備に係る基本要件では、整備基本方針や基本条件、要件を記載。

第3の建設予定地の選定では、自然災害時拠点型エリアを一定の条件で絞り込み、数箇所の候補地を選定。これを比較検討し、予定地を決定し記載。

第4の予定地の概要・状況では、予定地の概要や状況等詳細を記載。

第5の配置計画では、予定地の施設配置や車両動線などを記載。

第6の新庁舎の計画では、庁舎内で必要な部屋、その階層、各部屋の関係、建物の構造、設備を記載。庁舎以外の施設の概略も記載。

第7の事業スケジュール・事業費では、基本計画策定から竣工までのスケジュールと事業費を記載。

### 《質疑応答》

(委員) 第2の基本要件について、要件が大項目でその下に基本方針となることに違和感がある。要件より方針の方が大きな概念のような気もするが、内容にもよるので、本文構成段階で指摘させていただく。

(委員) 第3の選定の時点で、候補地それぞれの詳細が解っていないと、判断できないので、選定した後に第4で状況等が示されるのは順序違い。第3と第4は一つに合わせて、複数候補地の状況を至急調査しておく必要がある。調査業務を委託して詳細を早く示せる状況にした方がよい。

(委員長) 土地関係の調査と庁舎内の設備等は分けて考えていくことが妥当ではないか。庁舎内の設備や動線などは事務局の消防側が専門になり内々でできる内容であると考え。まずは調査委託を至急出していく必要がある。基本計画の構成を順番にやるというより、土地に係るものは先行しつつ、内々でできるものは消防側で行うこととする。臨時会若しくは第2回目で複数の候補地選定に絞って早期に開催する。

(委員) 隣接が望まれる施設は、いずれ協議することになると思う。土地の選定にあたっては、拡張余地がある土地の選定になると思うが

いかがか。

(委員) 環境に配慮した施設の表現として、計画の中に可能な範囲でSDGsの該当項目などを盛り込んではどうか。茶畑や山林、農業との共存なども可能な範囲で考えてほしい。

(委員長) 次回は、候補地の複数選定に絞って、早期開催を予定している。以上で議事を終了する。

<議了>

閉 会

以上